
モテナイ男の怪奇川柳

デクテール

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

モテナイ男の怪奇川柳

【Nコード】

N3851C

【作者名】

デクテール

【あらすじ】

もう人じゃなくても良い！という男子の心の叫びです。

(前書き)

怖くは無いから安心を。

『人を呪わば穴二つ』と言う。人を呪うならば相手と自分の墓穴を用意しろということ。つまり自分も死ぬ覚悟が必要ということだ。俺にはその覚悟がある。

男の友情を裏切り彼女を作った裏切り者に死の制裁を加える。

俺は自分と奴の二人分の墓穴を用意し、奴を呪った。

一週間後、奴は死んだ。

俺は死ななかった。

なぜ？

簡単な事だ。

奴の死因は交通事故死。

彼女とドライブ中にだった。

つまり墓穴には奴と奴の彼女が入ってしまったんだ。

馬鹿野郎っ！

それではお読みください。

腐っても、鯛というだろ、女子ゾンビ。

憧れる、牡丹灯籠、俺の夢。

貞子出た、初めて女子が、家に来た。

妖精を、探して探して、日射病。

足をくれ？代わりに愛を、あげようか。

サツチャンも、ババサレさえも、守備範囲。

地縛霊、女子じゃないなら、塩かける。

人面犬、顔が女子なら、犬耳だ。

お互いに、顔は見ないぜ、のっぺらぼう。

サキュバスに、殺されるなら、本望だ。

生首か、顔さえあれば、別にいい。

色情霊、どんと来いよと、枕2つ。

占い師に言われた。俺には前世から彼女が居ないと。そして来世にも。

ご拝読ありがとうございました。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3851c/>

モテナイ男の怪奇川柳

2011年1月16日00時28分発行